

令和7年3月31日

京都市長 松井 孝治様

京都市交流促進・まちづくりプラザ
株式会社ボーネルンド
大阪営業所 所長 池田健二

指定管理者 事業報告書

京都市交流促進・まちづくりプラザの管理業務について、京都市交流促進・まちづくりプラザの管理に関する協定書第5条第2項の規定に基づき、下記及び別紙のとおり令和6年度の事業報告書を提出いたします。

記

京都市交流促進・まちづくりプラザ
令和6年度 指定管理者事業報告
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1. 施設の管理運営業務の実施状況及び利用状況

(1) キッズランドの運営

ア 運営時間 午前 10 時から午後 6 時まで

イ 運営日数 335 日

ウ 利用状況 年間来場者数 44,932 人

(2) 多目的室の運営

ア 運営時間 金曜日及び土曜日：午前 10 時から午後 8 時まで、左記以外：午前 10 時から午後 5 時まで

イ 運営日数 335 日

ウ 利用状況 年間稼働回数

第一多目的室	266 件
第二多目的室	235 件
第三多目的室	318 件

(3) 図書施設の運営

図書 923 冊を配架し運営

(4) 各種講座等の企画及び実施

ア 市民相互の間の交流の促進に資する講座等の企画及び実施

開催数 97 件

参加者合計 1,945 人

イ まちづくりに関する活動の為の講座等の企画及び実施

開催数 21 件

参加者合計 1,011 人

(5) まちづくりに関する相談等

ア 相談対応

件数 93 件

イ 情報の収集及び提供等

件数 123 件

(6) 子育てに関する情報の収集及び提供等

件数 180 件

(7) その他

ア プレイフル・カフェの運営

イ 地域の自治会や近隣商業施設との共同によるイベント等の企画、調整及び実施

ウ 施設の魅力を効果的に発信するパンフレットやホームページを作成

2. 施設の管理運営業務に係る収入および支出の内訳

執行内訳

単位：円（税込）

収入		支出		差異
項目	金額	項目	金額	
令和6年度 指定管理料 (管理に要する費用)	53,440,750	人件費	29,726,219	
		委託費	5,280,000	
		事業費	8,007,416	
		その他	9,032,863	
イベント実施に関わる費用	38,200	イベント実施に関わる 材料費	38,200	
合計	53,478,950	合計	52,084,698	1,394,252

3.利用者の満足度やニーズの状況

施設のインスタグラム フォロワーから見た分析

令和 5 年度

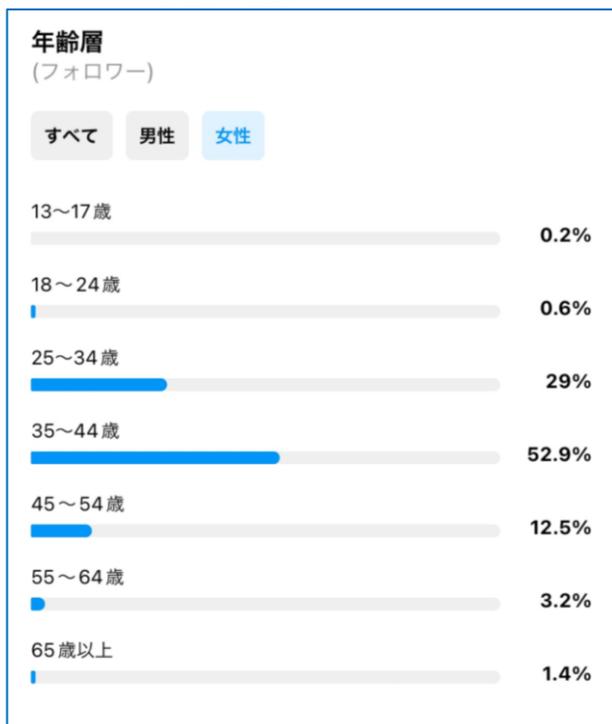


令和 6 年度

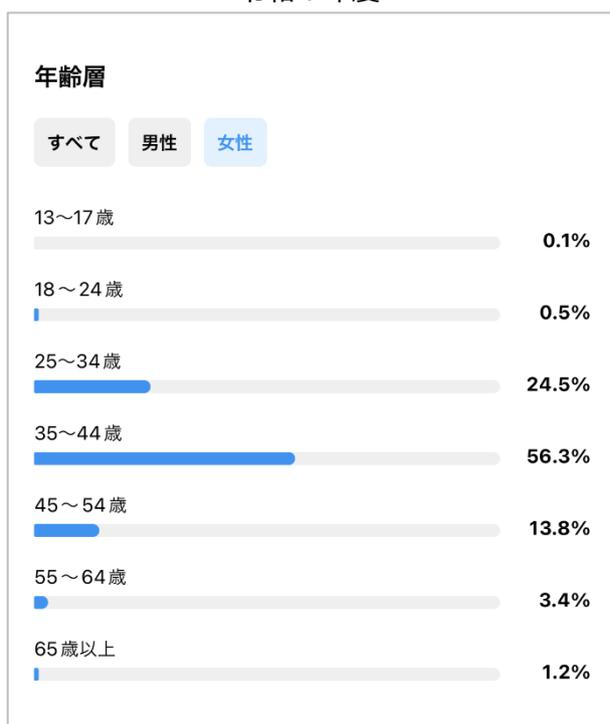


1 年前と大きな変化はなく、利用者数としては、あそび場の利用者割合が多いので女性が中心となっている。

令和 5 年度



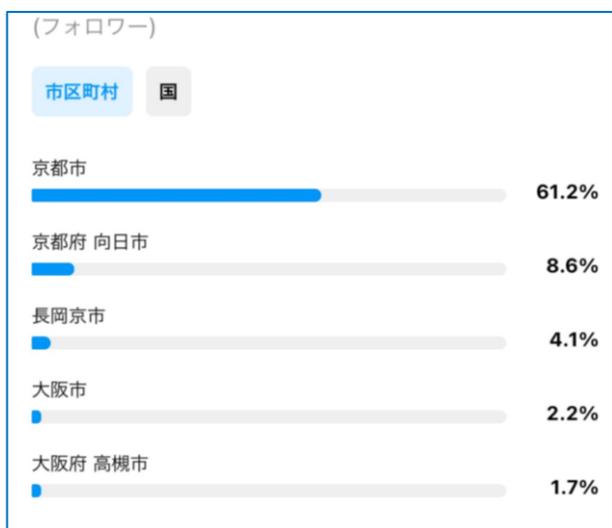
令和 6 年度



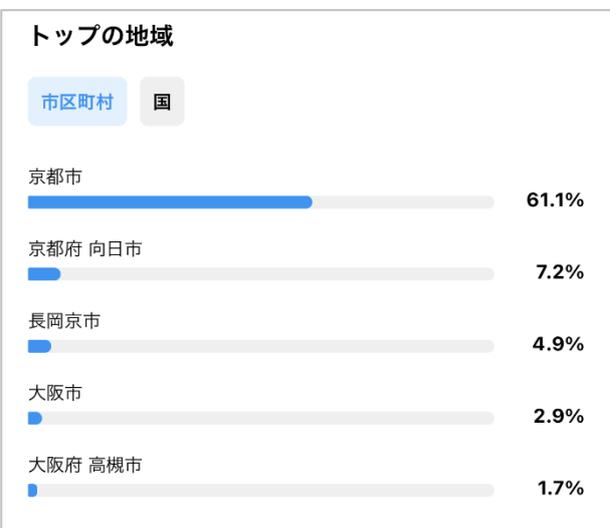
1 年前と比較しても、変わらず子育て世代層でもある 20～30 代が多く閲覧している。

55 歳以降の年齢層には、施設チラシや POP 掲示などで、情報提供を進めていく。

令和 5 年度



令和 6 年度

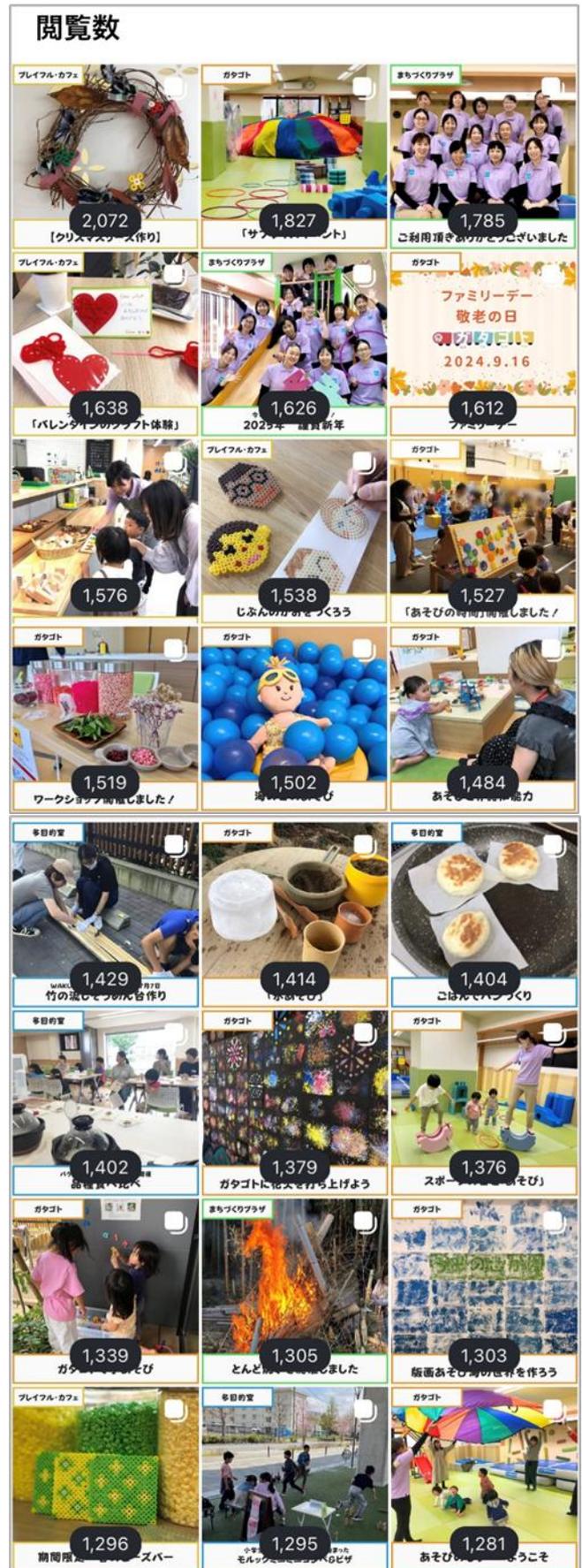


1 年前と比較しても、京都市在住の方からのアクセスが多く、割合も変わらない。

500mで向日市になるため、約 7 割が半径 3 km圏内在住の方が閲覧している。

2023 年度

2024 年度



令和5年度に比べて、リーチ・閲覧数が2倍近く伸びている。
投稿の中でも、施設の取り組み企画や、地域と連動するような企画の反応が高い。

4.指定管理者による施設の管理業務の自己評価

- (1) 地元の一般社団法人などと連携し、地元の人材を活用しながらの運営を目指している
- (2) 世代間の交流を促進し、多くの世代が集える自主事業の企画立案を進めている
- (3) 施設や備品についても、適正に維持管理するよう心掛けている
- (4) 施設の利用状況は良好であると認識している。引き続き多くの世代の交流を促進する場としてご利用いただける公共施設であるよう努めていく

5.その他施設の管理に関する重要又は異例な事項

特になし